

科目名	インターンシップ						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
実習	選択	1	1年次	後期			
担当者名	食物栄養学科教員	関連する資格					
授業概要 実社会において企業等で業務体験をする。							
到達目標 1. 企業の業務を体験することで、仕事に対する真摯な態度を身に付け、就職活動への心構えをつくりあげる。 2. 実社会における人間関係に触れ、社会人となるための自立心を持つ。			成績評価方法 実習時間、実習受入先の評価、実習態度、レポート等による総合評価				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験(中間・期末)							
小テスト、授業内レポート	○	○	○				50
宿題、授業外レポート	○	○	○				40
授業態度・授業参加度			○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション							
2) 事前教育							
3) 実施時期：1年次後期の休業期間において行う。 実施日数：5日間以上とする。 実習先：官民を問わず、学科で学ぶ食物栄養学の知識を向上させることが出来る企業をその対象とする。							

4)	
5)	
6)	
7)	
8)	
9)	
10)	
11)	
12)	
13)	
14)	
15)	
授業外学習	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
実施に当たっては適宜指示する。	大学入門、キャリアデザイン
備考	
<p>実際に研修するにあたっては、意欲的に取り組み、必要と思われる事前教育を必ず受けることが要求される。事前教育の内容については、別に定める。</p> <p>研修に関わる経費を徴収する。</p>	